【樹木・草花の部屋】

ヒマヤラユキノシタ（ユキノシタ科/ユキノシタ属　Bergenia stracheyi ）

和名；ヒマヤラユキノシタ　別名；ベルゲニア、ウインター・ベゴニア　英名；
　ユキノシタ目 宿根草
原産地；ヒマラヤ山脈周辺　花言葉；　「順応」「忍耐」
花の色；桃・赤・白

←　写真－１　ヒマラヤユキノシタ
撮影日：２０１３年３月９日
撮影場所：大和郡山市 M 邸にて
撮影者：M さん

　いつごろ植えたか定かではありません。が、少なくとも 10 年以上前？　ご近所から譲り受けたもの。門柱横のクロマツの根本に植えています。朝日は当たりますが、西日は完全にシャットアウト。
　きわめて耐寒性が強くて育てやい植物で、日本でも広く普及しているそうです。ただし、もともと高山原産なので暑さや湿気にはやや弱いところがあるそうです。地面を横に這うように伸びる太い根茎から、「うちわ」や「しゃもじ」のような丸みのある形の光沢のある大きな葉を出します。葉は分厚め。春になると花茎を長く伸ばして、その先に淡いピンクや白の花をまとめて咲かせます。

写真－２　　ヒマラヤユキノシタの花　　⇒

撮影日：２０１３年３月９日
撮影場所：大和郡山市 M 邸にて
撮影者：M さん

　生長は比較的ゆっくりですが、環境が合えばあまり手間もかからず毎年花を楽しませてくれます。丈はあまり高くならず横に広がり、常緑で放任しても育つ丈夫な植物なので、グランドカバーにもよく用いられます。

【樹木・草花の部屋】

あまり聞き慣れない名前の植物ですが、なにげなしに庭先に植えられていたり、鉢植えにされたものを見かけます。日本全国北海道から九州にかけでどこでも栽培が可能な丈夫な植物です。そのほかにもヨーロッパで改良された園芸品種もあるそうですが、日本で広く栽培されているのはピンクの花を咲かせるヒマラヤ原産のヒマラヤユキノシタだそうです。